

<令和4・湯沢>総合的な学習支援

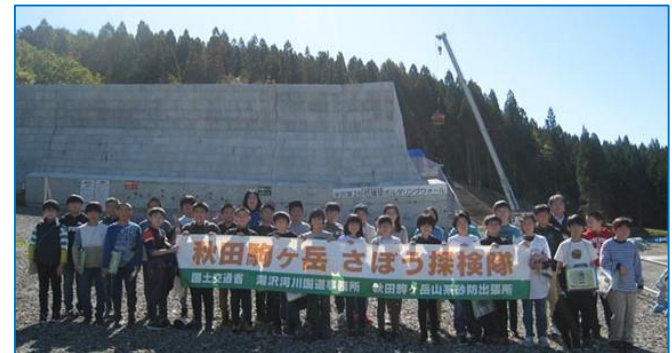
■地域の小学5年生が「砂防事業」について学習

(今年は、体験学習の一環として「地域の防災」について学びを深めました)

火山災害や土砂災害の危険性、地域の安全を支える砂防設備や災害から自らの身を守ることの重要性について学習することを目的とした「さぼう探検隊」を仙北市内の小学生を対象に開催

- ・八幡平山系の砂防事業は、平成2年度から国直轄砂防事業として土砂災害対策を行っています。
- ・コロナ禍の中、3年ぶりに”体験学習”の一環として実施されました。

- ◇ 開催日: 令和4年10月14日(金)
- ◇ 参加者: 生保内小学校および神代小学校の5年生の生徒計65名
(生保内小34名、神代小31名)が参加
- ◇ 主催: 湯沢河川国道事務所 秋田駒ヶ岳山系砂防出張所
- ◇ 内容等: アルパこまくさ内の秋田駒ヶ岳火山砂防センターを見学
水沢第2砂防堰堤・供養佛沢砂防堰堤を見学
小先達川第1砂防堰堤(サボー・カルチャーパーク)を見学
生保内川遊砂地(大暗渠堰堤)を見学



▲生保内小学校の生徒達



▲神代小学校の生徒達

▼ “体験学習” で秋田駒ヶ岳山系砂防事業等の見学状況



▲秋田駒ヶ岳火山砂防事業の概要について説明



▲ビデオによる砂防事業についての学習



▲模型を使ってメカニズムの学習



▲供養佛沢砂防堰堤を見学